

みんなの会ニュース

【みんなの会の予定】

みんなの会「新春のつどい」

1月27日(土)午後1時30分

詳しくは裏面をごらんください。

幹事会 1月17日(水)午後7

時から 南多摩教育会館1階



4回目の市長懇談会 市長と参加者 率直な意見交換

二〇一七年一月二〇日、「市政にみんなの声を」多摩市民の会(略称:みんなの会)と阿部市長との懇談会が行われました。阿部市長が二期目になって四回目の懇談会です。

国政・都政の大変動 市政への影響を考える

阿部市長は、基調の話で、都議会議員選挙、衆議院議員選挙までの国政、都政の大変動が、市政に大きな影響を及ぼしていること、小池都知事の評価すべき点は評価する一方、都民ファーストへの懸念を持ちつつつけてきたことなどを述べました。そして、(全体の情勢の中で)少子化、超高齢化社会、地域包括ケア、子どもたちの貧困と格差など当面の大きな課題

について、たたかう側がしっかりと理解と認識を深めていかなければ、と強調しました。

また、ICANのノーベル平和賞受賞についてふれ、このノーベル賞受賞の一番の意義は、被爆者が戦後一貫して叫び続けてきたことをICANが核兵器廃絶キャンペーンとして築き上げてきた結果なの、日本国内では実感できていない、これも一つの政治状況だと述べました。そして、二期目の阿部市政の実績を振り返って、七つの分野の成果について話をしました。最後に、日本全体で起こっている、大きな変動の中で、多摩市は自治体としてしっかりとやっていきたいと話を締めました。

参加者から発言や要望
国保、保育、憲法9条
地域包括支援、核兵器
禁止条約など

●「国保税の引き上げはやめてほしい、一般財源の繰り入れを続けてほしい」との発言に対して、

市長は、国保の広域化は、(住民に)説明をするのは市町村だが、国が決めて、都道府県が実施主体になる。国が繰り入れ廃止を決めている中で、多摩市として、できるだけ繰り入れについては守りながら、たたかうしかない。市民への周知は、都のバックアップする態勢が必要。繰り入れを続けることは、多摩市単独で最後までやれるかという点と難しいと見解を述べました。

■保育の現場からは、東京都の処遇改善補助金について、一定の人だけがもらえる補助で、現場は

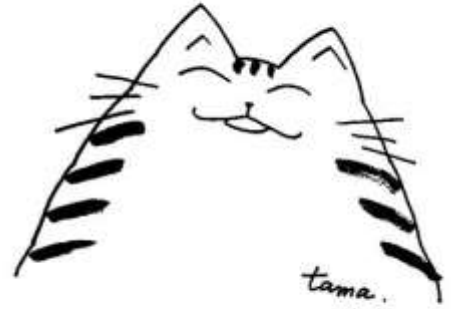
戸惑っている。三歳児検診のあと就学時検診まで間に、五歳児検診があるといいのでは。子どもにつけられる補助金の額が、規模によって違うのは問題、などの発言がありました。

○多摩市の全域で地域に会った包括支援センターを。介護保険制度の矛盾をただして。憲法九条を守って。核兵器禁止条約を市として市民へPRをなどの発言や要望が出されました。

最後に、阿部市長から子どもたちの広島・長崎への派遣の結果、小中学校の報告会やパネル展など、かなり広がっていることを紹介し、ノーベル平和賞の授賞式について一月に報告会を予定しているなど、市民と連携しながら、非核平和のとりくみを息長くやっていくとの表明がありました。

2018 市長選の年 みんなの会「新春のつとめ」

1月27日(土) 午後1時半~4時 参加費
南多摩教育会館2階 500円



今回の企画

来年2018年は、市長選挙の年です。公共施設問題、原発・自然エネルギー、核・平和という三つの分野から多摩市政を考えます。それぞれの分野から、多摩市で活動されている三人をお呼びして、池上洋通さん(地方自治研究者)と語り合ってください。ぜひ、ご参加ください。

市政にみんなの声を多摩市民の会 「みんなの会」(略称)の3つの基本

1. 市民の要求実現のため、学習・研究・調査活動等を行います。
2. 市民の要求をまとめ、行政に反映するように運動します。
3. 市政を市民のものにするため市長選挙などにも積極的に取り組みます。

主催 「市政にみんなの声を」多摩市民の会
多摩市永山4-2-4-101 永山ホットセンター内 Tel.042-311-4338 代表 新田 孝

「みんなの会」ってなんだ？

「みんなの会」の正式名称は「市政にみんなの声を」多摩市民の会といます。略して「みんなの会」です。市民が主人公の民主市政を求めて、一九八七年の市長選挙に向け活動する中で誕生しました。その頃から次の「3つの活動」というものを掲げて、その具体化を進めてきました。

「みんなの会」の3つの活動

- ① 市民の要求実現のため、学習・研究・調査活動等を行います。
- ② 市民の要求をまとめ、行政に反映するように運動します。
- ③ 市政を市民のものにするため、市長選挙などにも積極的に取り組みます。

一九八七年の市長選では高野裕さんを候補者に擁立しました。その後、毎回候補者を擁立して、二〇一〇年の市長選挙で「多摩市みらいの会」と共同して現市長「阿部裕行」さんを擁立し、ついに「民主多摩市政」が実現し、二〇一四年にも再び「多摩市みらいの会」と共同して阿部裕行さんの再選を勝ち取ることができました。

「みんなの会」は、選挙だけでなく、日常的に「3つの活動」に基づき活動しています。いま、市内の二〇〇の団体と多数の個人の方が会員になっています。市民の声が真に反映さ

れる市政を目指して、みなさんの年会費とカンパで運営しています。

来年は市長選挙の年となります。よりよい市政になるよう取り組みを進めていきます。

みんなの会参加団体

- ▽教育を考える多摩市民の会
- ▽原水爆禁止多摩協議会
- ▽原発なくす多摩市民の会
- ▽公共一般多摩支部
- ▽新日本婦人の会多摩支部
- ▽全国福祉保育労働者保育園分会
- ▽同 桜ヶ丘第一保育園分会
- ▽多摩・稲城労連
- ▽たま健康友の会
- ▽多摩市職員組合
- ▽多摩市に公立の特養ホームをつくる会
- ▽多摩生活と健康を守る会
- ▽東京土建多摩・稲城支部
- ▽東京都教職員組合多摩地区協議会
- ▽日本共産党南多摩地区委員会
- ▽日本国民救援会多摩支部
- ▽年金者組合多摩支部
- ▽福祉をすすめる多摩市連絡会
- ▽南多摩民主商工会
- ▽民青同盟すずめ班

(アイウエオ順)